

地域活動支援センターふれあい これからの予定

DVD鑑賞
9月7日(木)
視聴覚室のスクリーンで
まったり映画鑑賞を
しよう♪

ふれあい広場
9月23日(土)
ネーブルパークで手話歌を
披露します。練習を
頑張りましょう!

出前講座
9月25日(月)
講師の方に来ていただき
防災について学びます。

カラオケ
9月28日(木)
人気の恒例イベント
みんなで楽しく
歌いましょう♪

ふれあい通信



36号

夏の ファーム便り

夏の虹色ファームには色々な野菜が花を咲かせてたくさんの実をつけています。中でもひときわ目を引くのが大きな茄子です。これは通所生のご家族から頂いた「バイオレッタ・フィレンツェ」というイタリアの品種です。丸く直径15センチほどもあり、身が柔らかくとてもおいしい茄子です。



ファームの憩いの場所あづまやの屋根を修理しています。



かぼちゃ

オクラ

ふれあい視察研修 [コモンズたすけあいセンターJUNTOS] -7月31日-

常総市の「コモンズたすけあいセンターJUNTOS」に通所生と共に12名で研修して来ました。

常総市では平成27年9月の水害に遭われてから約2年が経過しようとしています。今なお復旧作業に追われていました。研修先の就労継続支援A型事業所「インクル・ベース」は今年3月に開所し、地域の中ですべての人々が生活できるように支援をしている法人であり、働く場や放課後のデイサービス、相談等を国を超えて支援している団体です。実際水害に遭われた旧片野医院と母屋を見学させていただきましたが、レントゲン室、手術室等あまりにもむごい足跡でした。「インクル・ベース」では残される部分に手を入れて地域密着型の居場所づくりにボランティアと共に精を出していました。

私たちの地域でも近くに、渡良瀬川、利根川があり、異常気象のニュースのたびに、身につまされる今日この頃です。災害は忘れた頃に来ると言われますが、今年はカスリン台風から70年です。「備えあれば…」の精神で皆と支えあっていきたいと思いました。代表者の実体験のお話、本当に勉強になりました。ありがとうございました。(法人会員 Hさん)



第9回ふれあいフリーマーケットを開催します。

日時 平成29年11月18日(土) 9:00 ~ 14:00

場所 古河福祉の森会館 ホール・玄関周辺

皆様のお越しをお待ちしています。

食育ふれあいフェアでほっと cafe が紹介されました♪



8月2日に道の駅まぐらがの里こがで催された食育ふれあいフェア(古河保健所)に「いばらき健康づくり支援店」に加盟しているほっと cafe が紹介されました。当日は約400名が参加し、食習慣や食環境、地産地消など食の重要性をと地域の食育推進力を高めることを目的として初めて開催されました。また、現在古河市で一押しの野菜“惚ろにがうり”を材料に使った「ニガウリのカリカリ揚げ」の試食も行っていて大好評でした。

食育ふれあいフェア
～子供達に食の大切さを伝えたい～

日時 8月2日(水)
10:30~15:00
道の駅まぐらがの里こが正産入口付近



冷しおろしそば

冷たいお蕎麦にたっぷりの大根おろしと山菜。いなりずし2個が付いて 350円
ご予約お待ちしております♪



発行日 2017年8月 特定非営利活動法人ふれあい
☎306-0044 茨城県古河市新久田271-1 古河福祉の森会館内
☎/fax0280-48-5878 e-mail info@fureai-net.org http://fureai-net.org



研修
報告

茨城県精神障害者支援事業者協会 第2回管理職研修

オープニングの講演では、平成30年度より3年かけて国が全国的に整備を目指す「精神障害に対応した地域包括ケアシステム」の構築について理解することが目的での講演でした。

将来高齢化に伴い65歳以上が50%を超えるのに伴い、多機能拠点整備型グループホーム等障害者支援施設と、地域の医療機関及び支援センターとの連携がより重要になってくると思われます。

ふれあいとしては、この様な地域支援システムの中でどのようなスタンスで関わっていくか、早急に考える事が必要と感じました。

「講演」をして頂いた、角田先生の所属する尚志学園は茨城での障害者支援の草分けでもあり、広範囲にわたる支援活動の実態をわかりやすく説明して頂き、知的障害者が主ではありましたが精神障害も個々に対応すると言う意味では同じであると感じ、非常に参考に成りました。

グループ討議で先生に対する質問をまとめる作業を行いました。私を除く5名の方々はそれぞれ深く係っておられる様で、意見もかなり深く、参考に成りました。

10項目以上の意見が出されましたが、最終的に1項目に絞ると言う事で、我々のチームは「性癖・盗癖等問題行動をする通所性に対する接し方について」の質問を提出しましたが、この問題はたくさんのチームから質問として出されたためまとめた回答に成りました。しかし問題が大きすぎてこのテーマだけでも講演が出来るほどの問題だとの事でした。

最終的には法的な問題も含めて個別に対応していくしかないとの回答でした。

講演内容をふれあいに置き換えて考えますと、内容的には知的障害者への対応が主でしたが個々への対応と言う事では精神障害者にも当てはまるので、接し方について、非常に参考に成りました。今後、通所生に対する接し方について心掛けて行きたいと思えます。(支援員O)

今回の講演では、はじめにオープニングとして「精神障害に対応した地域包括ケアシステム」について学びました。平成30年度より3年かけて全国的に整備を目指すこの制度は、精神障害の有無や程度にかかわらず、誰もが安心して自分らしく地域で暮らすことができるよう、医療・福祉・行政など地域の資源によって重層的な連携を行い支援体制を構築する事を目的としています。地域ごとの社会資源を包括ケアシステムにあてはめる事で地域課題を見つけ、目標を達成していくためにはそれぞれの地域にあった仕組みを構築していく事が重要だという事がわかりました。

次に、「知的障害がある方の支援」についての講義では、知的障害のある方が苦手とする事柄とそれに対する対処法を、実例を挙げてわかりやすく解説していただきました。根気強く、何度も繰り返し指導していくことが基本であり、また、問題行動に対しては原因を正しく見極めることが大切であるという点は、精神障害のある方に対する対処法と共通していると感じました。(支援員H)

ふれあい専門委員会 <cafe>

私たちcafe委員会は、ほっとcafeの運営について月1回話し合いをしています。内容は、cafeのメニューや販売する総菜について、あるいは調理器具の購入の必要性、厨房の点検などです。時にはほかの福祉施設の食堂に行って食事をして、参考にしたいと考えています。ほっとcafeに何かご意見がありましたら、お知らせください。(M記)

理事会報告

日時	主な内容
7月13日(木)	ふれあいの運営状況 理事の役割分担報告 視察研修について
8月24日(木)	ふれあいの運営状況 今期の事業計画の推移と今後の計画確認



7月27日(木)
カラオケ!



好きなイベント上位に入るカラオケ♪ 皆さん選曲を2週間前にスタンバイしていたのかな?

1人1人が自分に合う曲を歌い周りの人も楽しく優しい気持ちになる時間でした。

皆さんの歌声はもちろん100点満点の花マルです(S)。



手芸部



巾着作りに挑戦しました。

完成を目指してひと針ひと針丁寧に仕上げました。時間はかかりましたが出来あがった喜びは格別です。



料理教室

ごはん、みそ汁
野菜炒め、
卵料理

7月10日の料理教室は男性だけで作りました。ボランティアさんのお力をお借りしながら、普段お料理をしない方も頑張りました。



ふれあい視察研修【コモンズたすけあいセンター「JUNTOS」】

7月31日暑い夏の日、NPO法人ふれあいの視察研修に参加させていただきました。2年前の常総水害時の様子や復旧作業、当事者ならではのお話は考えさせられるものばかりでした。この経験を踏まえ、ふれあいでは「防災」「安心」を用意していきたいと思えます。(Y)

メンバー
さんの感想



- 実際に体験をした人の話を聞いて圧倒されました。備えておかなければと思うものの、何から手をつけてよいか分からず、そのせいかなかなか考える気になれません。
- 水害時の恐さ、その他自然災害の時の対応などがほとんど分かっていない現況がよくわかりましたので、これからみんなで色々取り組んでいきたいと思えます…ありがとうございました。
- あんなにさいがいがあってみんながんばっている。自分の家がなくなったらたいへんだと思った。

暑い中、丁寧に説明してくださったJUNTOSの横田さん(後方左)。後ろにはみんなが集える場所作りをと改修を進めている旧片野医院母屋。